

# 新着図書

図書館  
カレンダー

この印が休みの日です



図書館通信  
中高生版 2025年8月号 No.51

図書館ニュース

## 職場体験がありました

7月2日から4日まで、長与第二中学校の生徒2名が図書館で職場体験を行いました。

慣れない環境で大変だったと思いますが、一生懸命に働いていました。

今日は、学校の先生や大学生が研修等で図書館の仕事を体験します。みなさんの学校の先生がいらっしやるかもしれませんね。

## 読書感想文・感想画の課題図書について

8月24日(日)までは  
町内在住の対象学年の人へのみ  
ひとり1冊1週間貸し出します。  
予約もひとり1冊までできます。

<YA・小説>  
『ゲド戦記 別冊』

アーシュラ・K.ル=グウィン／作  
井上 里ほか／訳  
岩波書店

<YA・小説>  
『赤い部屋』

江戸川 乱歩／著  
寿 なし子／絵  
立東舎

<YA・小説>  
『いつか、眠りにつく日』

いぬじゅん／著  
スターツ出版

<YA・社会>  
『わたしたちの世界を  
変える方法』

中村 真大／編著  
あーにや ほか／著  
河出書房新社

<YA・社会>  
『死刑について私たちが  
知っておくべきこと』

丸山 泰弘／著  
筑摩書房

<YA・小説>  
『Garden』

森越 智子／作  
大野 八生／絵  
童心社

<YA・小説>  
『君が僕にくれた余命  
363日』

月瀬 まは／著  
スターツ出版

<YA・考え方>  
『自分にやさしくする  
生き方』

伊藤 絵美／著  
筑摩書房

<YA・国際>  
『世界の力関係がわかる  
本』

千々和 泰明／著  
筑摩書房

<YA・社会>  
『わたしはわたし。あなた  
じゃない。』

鴻巣 麻里香／著  
リトルモア

8月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

9月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

開館時間

10時から18時まで

本を入れる  
バッグを  
もってきてね!



## 今月の特集コーナー

<児童書テーマ> 「水の星 ちきゅう」

### 『みどりの海を覚えている』

(馳月 基矢/著 tabi/画 EYEDEAR)

身も心も疲れ切った奈波は、祖母が住む五島列島の島へ逃げるように向かった。そこで出会った少年に「今日は何ばして遊ぶ?」と声をかけられる。美しい五島の海と懐かしい記憶に、擦り切れた心が少しずつ元のかたちを取り戻していく。だが少年は…。



<一般書テーマ> 「大人だって休みたい!!」

### 『仕事に行ってきますプラス 1 休けい上手になろう』

(季刊『コトノネ』編集部/著 原 智彦、野口 武悟/監修 埼玉福祉会出版部)

疲れる前に休むことが大切です!なので、仕事の合間取る休憩時間をどう過ごすかが重要になってきます。この本は「LLブック」というやさしく読みやすい表現を使って書かれています。10代のうちから上手な休憩の仕方を知っておくといいですよ。

## ミックンの本棚



ミックン

暑くて暑くてたまらない、そんな中高生のみなさんに贈るホラー小説3選です。

読んだら体の芯からゾゾゾーっと涼しくなりますよ…。

### 『骨灰』(沖方 丁/著 KADOKAWA)

工事現場に関する気味の悪い噂の真相を確かめに地下へ。するとそこには鎖でつながれた男がいた。この本を読んだ後しばらくは、電子レンジが怖くてしかたがなかったです。

### 『レキシントンの幽霊』(村上 春樹/著 文藝春秋)

知り合いの邸宅で留守番を頼まれた作家は、夜中にだれもないはずの下の階から、人の声がするのに気づく。その正体を確かめようと、肉切り包丁を手近づくが。正体不明の怖さに、暑さを忘れそうになりました。

### 『ソックリさん』(吉村 達也/著 角川書店)

同級生が11人も死んでいる…。そのことに気づいた勇樹は、高校時代の授業中に起きたあの出来事を思い出した。次の犠牲者は先生?それとも自分?ミステリーの要素も含むホラー小説です。

紹介した本は、長与町図書館で借りることができます



Instagramやってます!



NAGAYOLIB

